

26保衛第1552号

平成26年8月27日

公益社団法人福岡県医師会長
公益社団法人福岡県病院協会長
一般社団法人福岡県私設病院協会長
公益社団法人全国自治体病院協議会福岡県支部長
一般社団法人福岡県精神科病院協会長

） 殿

福岡県保健医療介護部長
(保健衛生課感染症係)

デング熱の国内感染症例について（通知）

本県の保健医療行政の推進につきましては、平素から格別の御協力を賜り厚く御礼申し上げます。

このことについて、厚生労働省健康局結核感染症課長から、別添（写）のとおりに通知がありましたのでお知らせします。

つきましては、貴会会員に対して周知していただくとともに、デング熱の国内感染が疑われる患者を診断した場合には、直ちに最寄りの保健所に届出を行っていただきますよう御協力をお願いします。

（担当）
保健医療介護部保健衛生課
感染症係 中山
TEL:092-643-3268
FAX:092-643-3282

健感発 0827 第 1 号
平成 26 年 8 月 27 日

各 { 都 道 府 県
保健所設置市
特 別 区 } 衛生主管部（局）長 殿

厚生労働省健康局結核感染症課長
(公 印 省 略)

デング熱の国内感染症例について（第一報）

日頃から感染症対策への御協力を賜り厚くお礼申し上げます。

今般、さいたま市内の医療機関から、さいたま市衛生主管部局を通じ、海外渡航歴がないにもかかわらず、デング熱（四類感染症）の感染が疑われる患者（別添 1）について情報提供があったことから、国立感染症研究所において確認検査を実施したところ、デング熱の患者であることが確認されました。

患者には海外渡航歴がないことから、国内でデング熱に感染したと考えられます。現在、さいたま市は、厚生労働省及び関係自治体と協力して、疫学調査（患者の周辺者等における症例探索等）を実施しているところです。

つきましては、本事例（デング熱の国内感染事例）について、貴管内の医療機関等の関係者へ情報提供するとともに、海外渡航歴がない場合であっても、平成26年度厚生労働科学研究（※）が取りまとめたデング熱診療マニュアル案（別添 2）等を参考の上、デング熱が疑われる症例については、検査の実施を検討するよう注意喚起をお願いします。また、デング熱の国内感染が疑われる事例については、速やかに保健所への情報提供を行っていただくよう協力要請をお願いします。

なお、本年 1 月、日本国内でデング熱に感染した可能性のあるドイツ人患者が報告されたことを受け、平成26年 1 月10日付け健感発0110第 1 号及び平成26年 1 月28日付け事務連絡を発出したところです。また、当該事例を踏まえ、平成25年度厚生労働科学研究（※※）において、デング熱の国内感染事例が発生した場合の対応・対策（感染地の特定や他の感染者の探索、媒介蚊対策等）について手引き案が取りまとめられましたので、業務の参考として配布いたします（別添 3）。

※「国内侵入・流行が危惧される昆虫媒介性ウイルス感染症に対する総合的対策の確立に関する研究」（研究代表者：国立感染症研究所ウイルス第一部 高崎智彦室長）

※※「我が国への侵入が危惧される蚊媒介性ウイルス感染症に対する総合的対策の確立に関する研究」（研究代表者：国立感染症研究所ウイルス第一部 高崎智彦室長）